

低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 令和3年度宇城農地整備事業 豊川北部工区他基準点測量業務

調査を実施した業者名 : (株)八光開発コンサルタント

住 所 : 宮崎県都城市都北町5511-2

九州農政局宇城農地整備事業所

調 査 項 目	調 査 内 容
1. 当該価格により入札した理由	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に同種・類似業務の受注実績を有していることから、その経験により本業務に於いて必要となる各種手続きや書類作成等について経験を活かした提案や対応を行うことが可能である。 ・作業の全てを自社社員で行うことにより、ミスや修正等の発生を極力抑える品質管理体制の構築が可能であり、作業の工程の円滑化やコスト低減を諮ることが可能である。 <p style="text-align: center;">以上により、設定した入札金額で実施可能と判断した。</p>
2. 入札価格の内訳書、入札価格の内訳書に対する明細書及び入札価格の内訳比較書	<ul style="list-style-type: none"> ・直接測量費については、発注者積算金額と比較して大きな差異はなく、業務遂行には支障がないと判断される。 ・間接測量費等諸経費については、発注者積算金額と比較して安価となっているが、一般管理費内訳を事情聴取の上、確認したところ、給与、法定福利費、租税公課等の経費は確保されつつも、社としての利益は確保されていることを確認した。
3. 当該業務の履行体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容に照らして履行体制が十分であることを確認した結果、管理技術者のほか、担当技術者6名、社内独自照査技術者1名の計7名で作業を行うこととしており、業務の進捗によっては増班も可能であるとしている。 ・過去に九州農政局や他の国の機関及び県、市町等発注の同種・類似業務に携わった経験のある技術者を多く有しており、その技術者を当該業務に配置することにより、作業の効率化を図ることとしている。 <p style="text-align: center;">以上により、当該業務の履行体制が確保されることを確認した。</p>
4. 配置予定技術者名簿	<p style="text-align: center;">配置予定技術者が分担する役割の十分な遂行に必要な資格を有するかを確認した結果、適切な資格及び経験を有しており、また自社社員により全ての作業を行う予定であることを確認した。</p>
5. 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・実務を行う配置予定技術者の手持ち業務を確認したところ、全体での手持ち業務は、配置予定技術者8名中5名(管理技術者、照査技術者、現場責任者、担当技術者)に5件の手持ち業務がある。 ・管理技術者には手持ち業務が4件あり、工期末はそれぞれ11月2件、12月1件、令和5年3月が1件である。また、現場責任者の手持ち業務は1件あり、令和5年3月が工期末となっている。 ・各者の手持ち業務の工期と当業務の工期の重複はあるが、業務間の調整を行うことが可能である。 <p style="text-align: center;">以上により、当業務の履行への支障が極めて少ないことを確認した。</p>
6. 手持ち機械等の状況	<p>業務で使用使用する測量機材は全て自社で確保しており、トータルステーション3台、GNSS測量機6台、電子レベル1台を保有しており、当業務の専属的使用期間として60日確保済みであることから、業務の遂行には支障がないことを確認した。</p>
7. 過去に受注・履行した同種又は類似の業務の名称及び発注者	<p>過去において受注・履行した業務実績を確認した結果、同種又は類似業務の受注実績があり問題はない。なお、予定管理技術者も複数の同種業務に照査技術者、担当技術者等として参加していることから、本業務遂行に必要な経験を有していることを確認した。</p>
8. 業務の品質確保計画	<ul style="list-style-type: none"> ・過年度に実施した同種業務に従事した技術者が配置されていることから、技術者の知識・経験を十分に活かした効率の良い作業の実施やミス防止が可能である。 ・業務着手時に照査計画を立案し、業務の主要段階での照査を行う計画としている。また、低入札の場合に配置が義務づけられる第三者照査技術者についても、九州農政局における測量・建設コンサルタント等契約に係る一般競争(指名競争)参加資格のうちA等級の確認を受けている社に属し、類似業務で照査技術者として従事している技術者を予定している。 <p style="text-align: center;">以上の実施体制により、成果品の品質が確保可能と判断される。</p>
9. 経営内容	<p>直近3か年の財務諸表で確認したところ、経営内容は問題ないと判断された。</p>
10. 経営状況及び信用状況	<p>経営及び信用状況について、問題ないことを確認した。</p>